

第17回 神奈川県合同輸血療法委員会

セミナー実施報告

「大規模災害時の輸血療法

～輸血部門BCPを作ろう～」

輸血用血液供給体制小委員会

三津田 太郎

# セミナー開催までの経緯

- 2021年度「大規模災害時の輸血療法に関するアンケート」
  - 目的
    - 災害への準備状況の把握
    - 課題の明確化
  - 結果
    - ‘災害時の輸血療法に関するマニュアル’があると良いのではないか
      - マニュアル作成の手引きの提示
      - モデルケースの提示(輸血部門BCPの実例)
    - 血液センターの行動計画の提示

# 大規模災害時の輸血療法

～輸血部門BCPを作ろう～

日時:令和4年9月30日(金) 19:00～20:15

参加費無料 オンライン開催  
(Teamsによる配信)

お申込みは  
裏面参照

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

さて、県内の医療機関における輸血療法委員会を円滑かつ有効に機能させる組織として、県内の医療機関・県衛生行政担当部署および神奈川県内赤十字血液センターが中心となり、平成17年5月に神奈川県合同輸血療法委員会が発足しました。本委員会では、神奈川県内の医療機関と血液センター間での相互理解を深め円滑な供給体制を構築することを目的に輸血用血液供給体制小委員会を設置しております。

この度、輸血用血液製剤の有効利用とより良い供給体制を目指して下記のとおりセミナーを開催させていただきますので、輸血医療に携わっている関係者の方々におかれましては多数ご参加いただけますようお願い申し上げます。なお、事前のお申し込みを合わせてお願い申し上げます。

## 《セミナー内容》

### I. 災害時マニュアル作成の手引き

～何から始めますか～

けいゆう病院 小川 寿代

### II. 血液センターからの供給関連の情報提供

神奈川県赤十字血液センター 神崎 隆一

### III. 輸血部門BCPの事例紹介

関東労災病院 浦谷 寛

お気軽にご参加ください♪



神奈川県合同輸血療法委員会  
輸血用血液供給体制小委員会

お問い合わせ先

神奈川県赤十字血液センター 学術情報・供給課

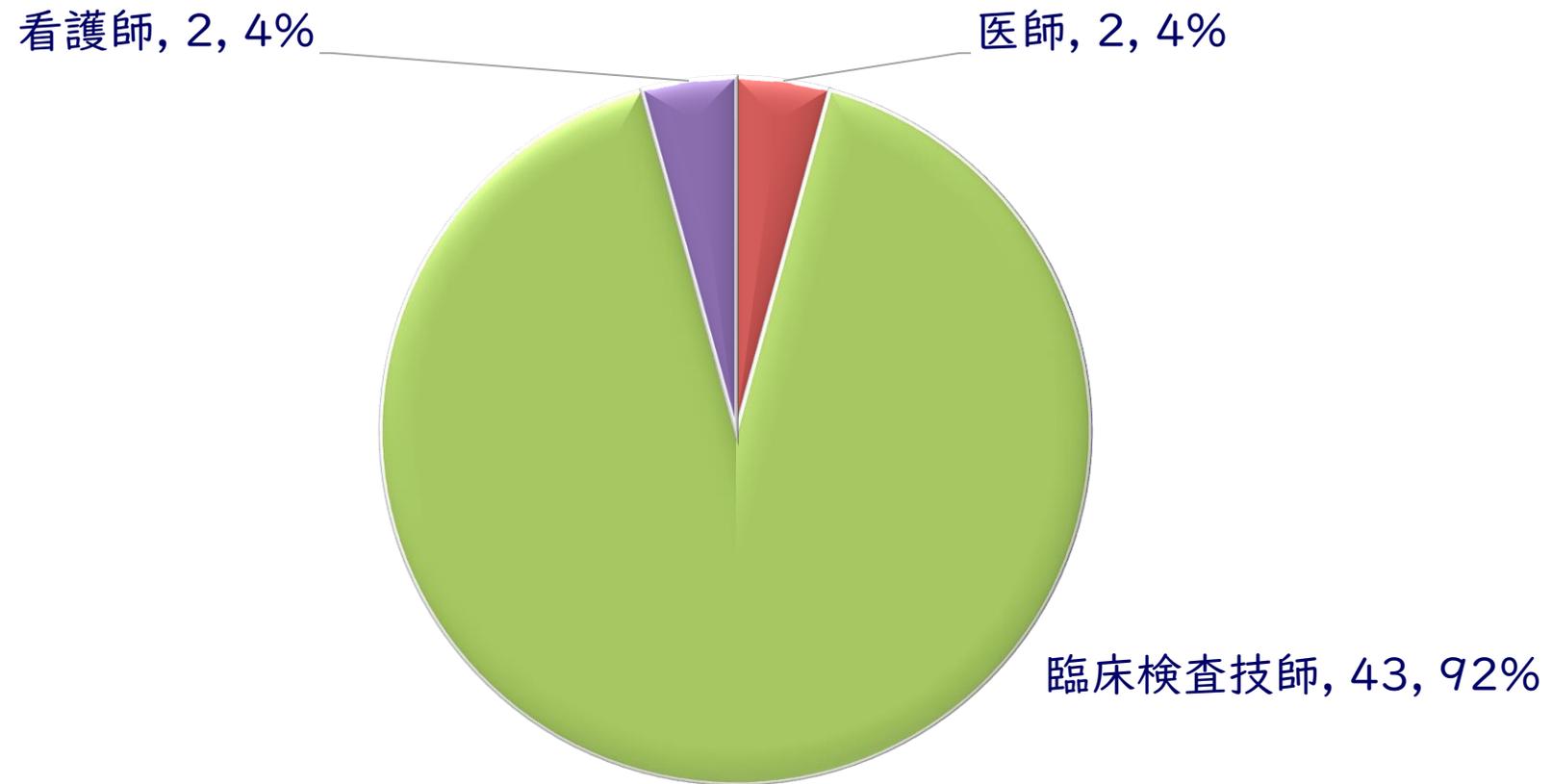
TEL : 045-834-4616

E-mail : kng-godoyuketsu@kths.bbc.jrc.or.jp

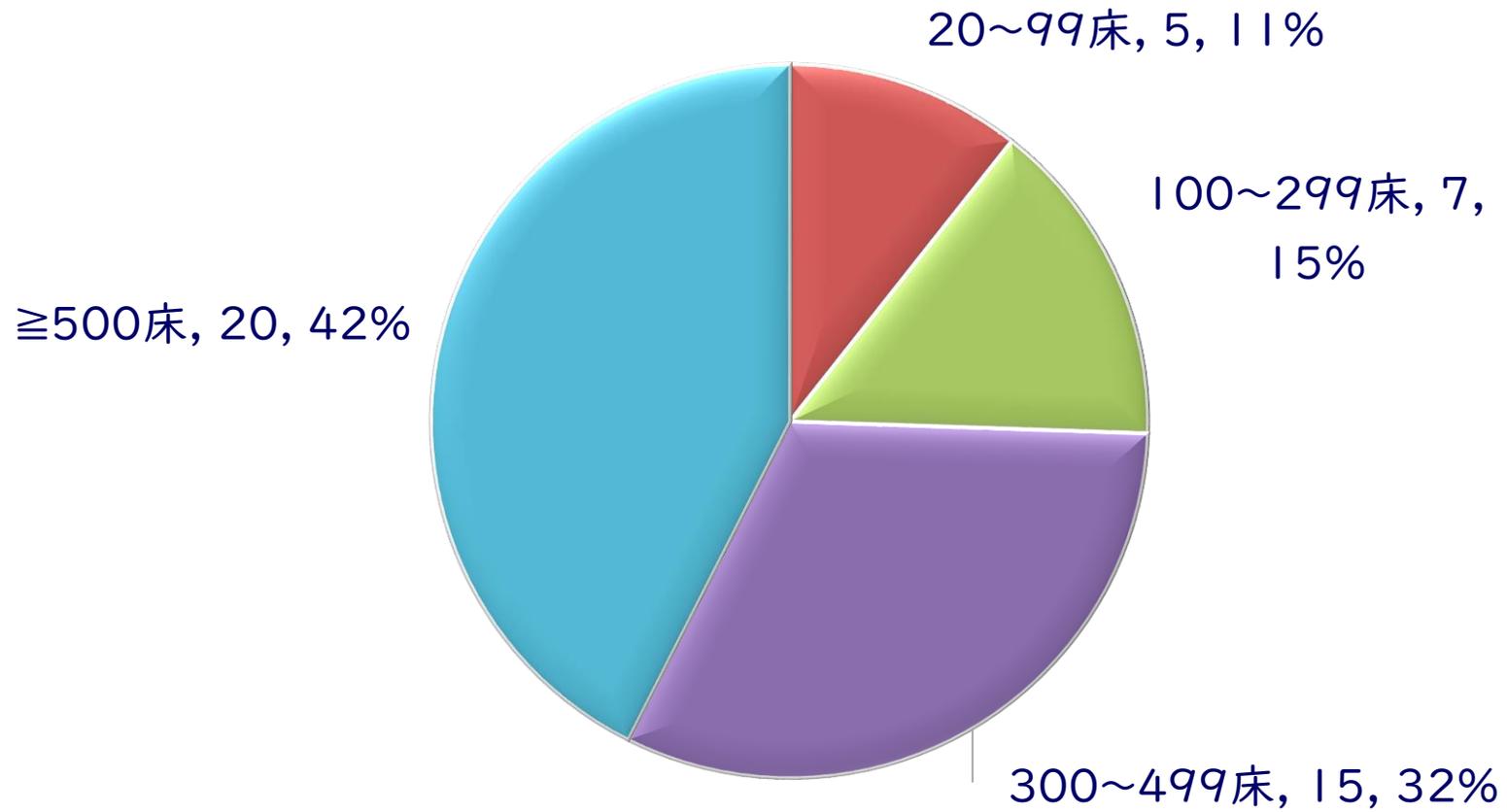
# セミナー参加人数およびアンケート回収率

- セミナー参加人数: 123名
- アンケート回答数: 47件
- 回収率: 38%

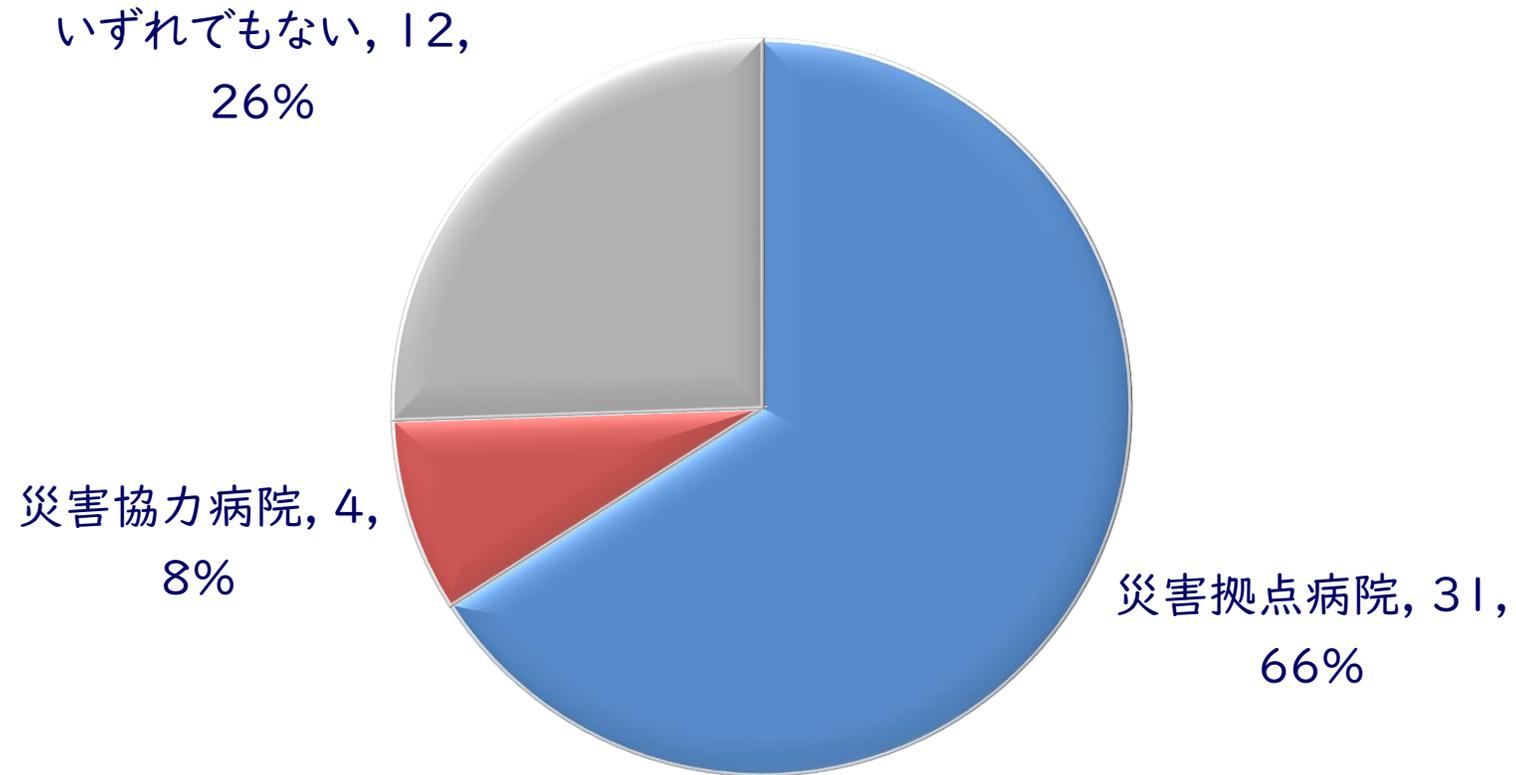
# 1. 職種



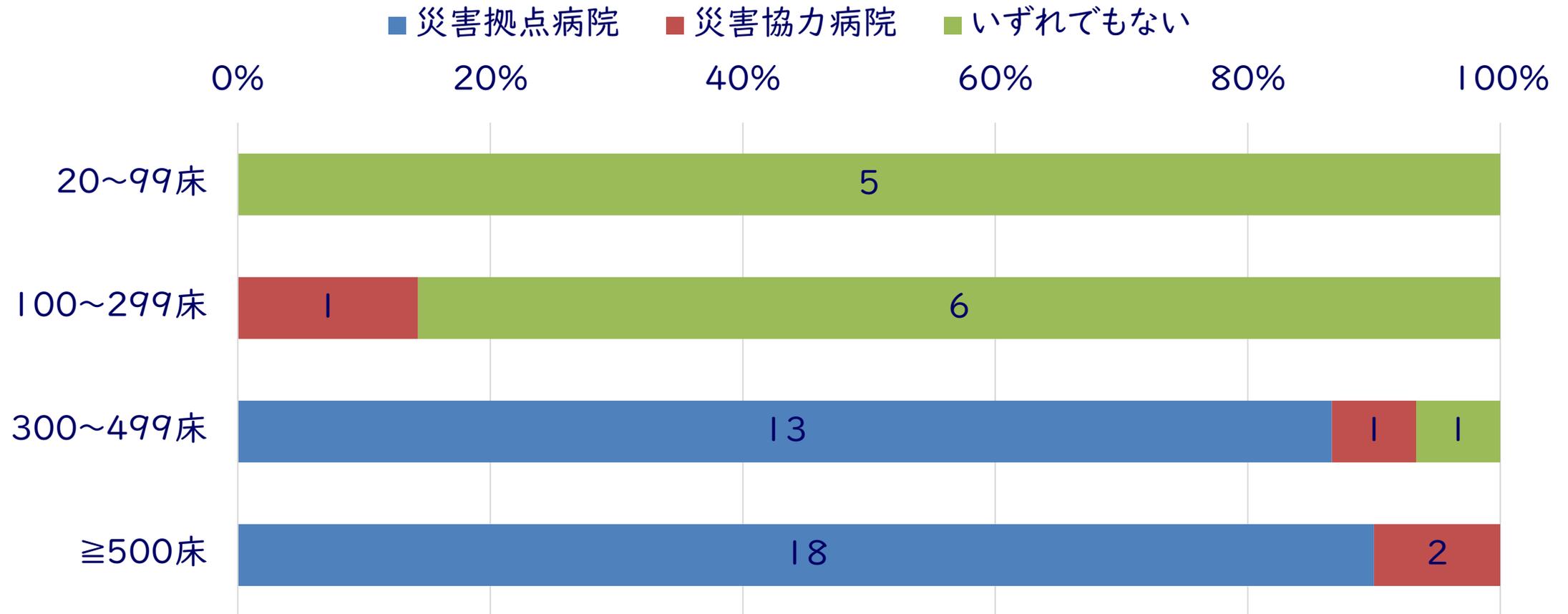
## 2-1.病床数



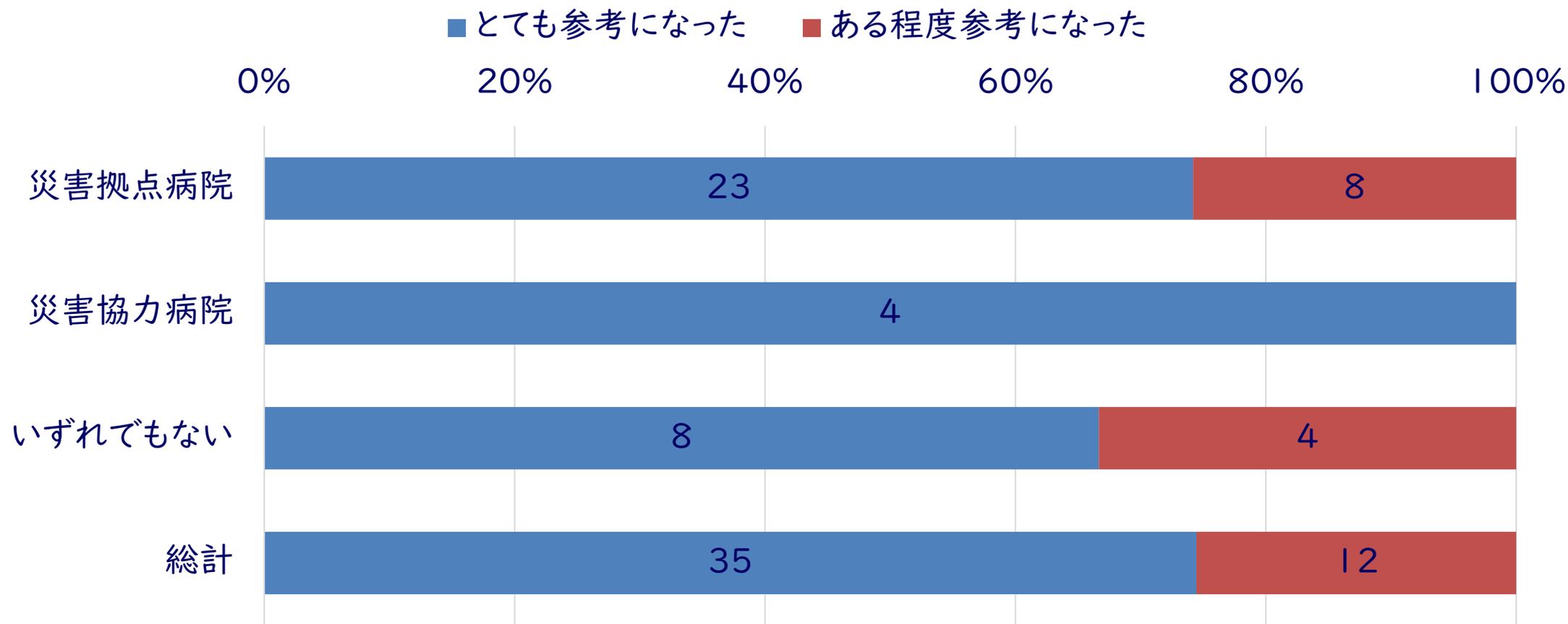
## 2-2.病院の位置づけ



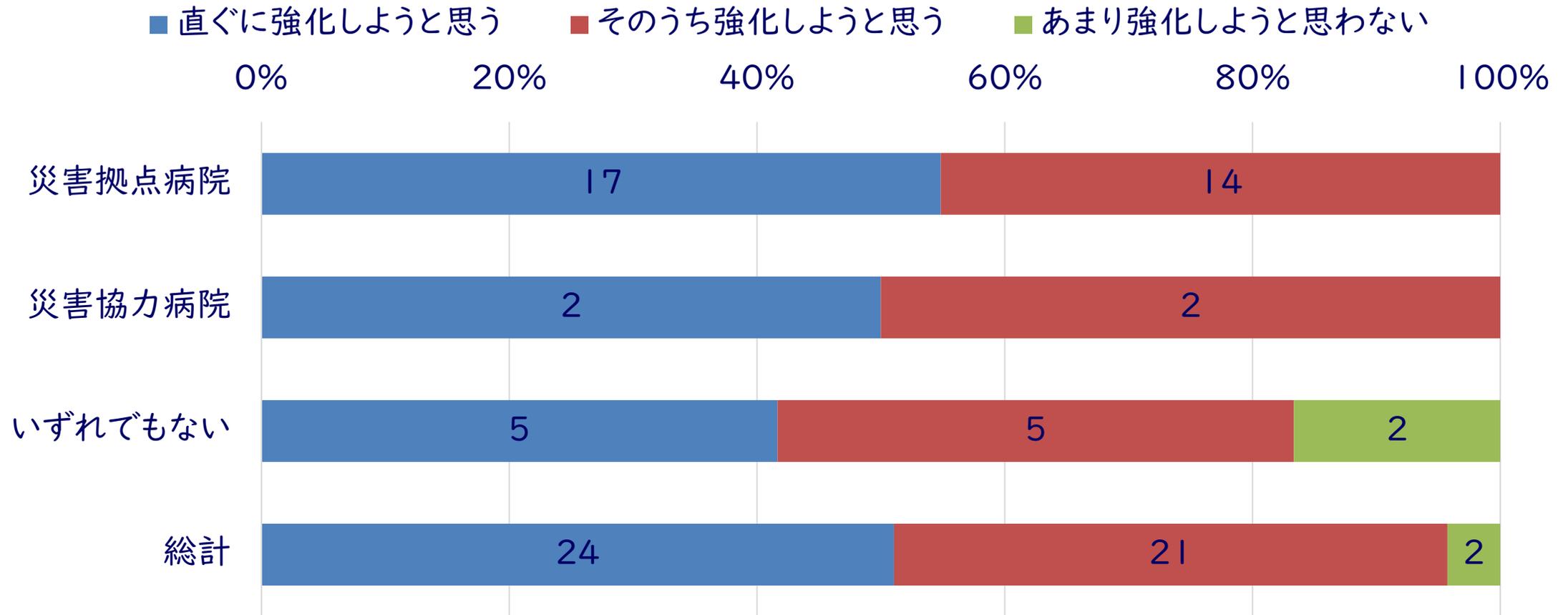
## 2-2.病院の位置づけ



### 3. 今回のセミナーは参考になりましたか



# 4. 今後、輸血部門の災害対策を強化しようと思いますか



# 小委員会にて検討

- マニュアル作成は難しい
  - 個々の医療機関の特徴がある為、一つのものとは作れない
- 作成の手引きを提示
  - マニュアル作成時・改訂検討時に、考えてみると良い項目を提示
- 血液センターの動きの正式公開
- 神奈川県での動きの周知
- モデルケースの提示(輸血部門BCPの実例)
  - リクエスト多数

# 神奈川県における災害時の輸血療法マニュアル(案)

I. 医療機関における災害時輸血療法マニュアル作成の手引き

II. 神奈川県赤十字血液センター災害時供給体制

III. 神奈川県保健医療救護計画

## 【参考資料】

輸血部門のBCP事例

# I. 医療機関における災害時輸血療法マニュアル作成の手引き

1. はじめに
2. 現状の確認
3. 災害時輸血療法マニュアルに盛り込むことが推奨される事項
4. 事前に確認しておく事項
5. 事前に取り決めておく事項
6. 近隣医療機関との連携体制について
7. その他

- 5.3 氏名不詳患者等への輸血対応
  - 例) レイゴア, レイゴイ, レイゴウ…
- 5.5 血液製剤の日赤への発注方法および日赤での調整方法
  - 2024年4月 WEB発注へ全面移行
  - インターネットに接続された全ての端末より発注可能
  - 「Ⅱ. 神奈川県赤十字血液センター災害時供給体制」参照
- 7.1 災害を想定した輸血用血液製剤の在庫量を平時より準備しておく必要があるか検討
  - 赤血球液の有効期間が21日間から28日間へ延長(2023年3月13日採血分より)

## II. 神奈川県赤十字血液センター災害時供給体制

1. 初期行動
2. 血液製剤の発注について
3. 医療機関への供給について
4. 血液製剤の在庫について
5. 連絡先

- 1.2 通信が不能な場合は巡回供給を準備・検討する
- 2 血液製剤の発注について
  - 平時と同様に発注
  - つながらなければもう一方へ連絡(神奈川センター ↔ 湘南事業所)
- 3 医療機関への供給について
  - 原則平時と同様に陸送
  - 医療機関が血液センターへ来所することも可能
- 4 血液製剤の在庫について
  - 平時と同様に神奈川県内で在庫調整を行う
  - 県内 → ブロック → 全国調整

# III. 神奈川県保健医療救護計画

1. 目的
2. 県内の大規模災害における対応
3. 基本的な考え方
4. 災害拠点病院及び災害協力病院の役割
5. 血液製剤の確保

所轄保健所	二次保健医療圏	災害拠点病院	災害協力病院 令和2年3月31日現在
横浜市保健所	<b>横浜北部</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 鶴見区</li> <li>• 神奈川区</li> <li>• 港北区</li> <li>• 緑区</li> <li>• 青葉区</li> <li>• 都筑区</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 昭和大学藤が丘病院</li> <li>• 横浜労災病院</li> <li>• 昭和大学横浜市北部病院</li> <li>• 済生会横浜市東部病院</li> <li>• 横浜市立市民病院</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 菊名記念病院</li> <li>• 高田中央病院</li> <li>• 汐田総合病院</li> <li>• 大口東総合病院</li> <li>• 牧野記念病院</li> <li>• 東横浜病院</li> <li>• 横浜総合病院</li> </ul>
	<b>横浜西部</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 西区</li> <li>• 保土ヶ谷区</li> <li>• 旭区</li> <li>• 戸塚区</li> <li>• 泉区</li> <li>• 瀬谷区</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 聖マリアンナ横浜市西部病院</li> <li>• けいゆう病院</li> <li>• 国立病院機構横浜医療センター</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 聖隷横浜病院</li> <li>• 上白根病院</li> <li>• 戸塚共立第1病院</li> <li>• 戸塚共立第2病院</li> <li>• 国際親善総合病院</li> <li>• 戸塚共立リハビリテーション病院</li> <li>• 横浜鶴ヶ峰病院</li> <li>• 東戸塚記念病院</li> <li>• 平成横浜病院</li> <li>• 西横浜国際総合病院</li> </ul>
	<b>横浜南部</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 中区</li> <li>• 南区</li> <li>• 港南区</li> <li>• 磯子区</li> <li>• 金沢区・栄区</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 横浜市大市民総合医療センター</li> <li>• 済生会横浜市南部病院</li> <li>• 横浜市大附属病院</li> <li>• 横浜南共済病院</li> <li>• 横浜市立みなと赤十字病院</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 県立循環器呼吸器病センター</li> </ul>

所轄保健所	二次保健医療圏	災害拠点病院	災害協力病院
川崎市保健所	川崎北部 <ul style="list-style-type: none"> <li>高津区</li> <li>宮前区</li> <li>多摩区</li> <li>麻生区</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>聖マリアンナ医科大学病院</li> <li>帝京大学医学部附属溝口病院</li> <li>川崎市立多摩病院</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新百合ヶ丘総合病院</li> <li>総合高津中央病院</li> <li>麻生総合病院</li> </ul>
	川崎南部 <ul style="list-style-type: none"> <li>川崎区</li> <li>幸区</li> <li>中原区</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>川崎市立川崎病院</li> <li>関東労災病院</li> <li>日本医科大学武蔵小杉病院</li> <li>川崎市立井田病院</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>宮川病院</li> <li>日本鋼管病院</li> <li>太田総合病院</li> <li>川崎幸病院</li> <li>川崎協同病院</li> </ul>
相模原市保健所	相模原 <ul style="list-style-type: none"> <li>緑区</li> <li>中央区</li> <li>南区</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>北里大学病院</li> <li>相模原協同病院</li> <li>相模原赤十字病院</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>国立病院機構相模原病院</li> <li>東芝林間病院</li> </ul>
鎌倉保険福祉事務所 横須賀市保健所	横須賀・三浦 <ul style="list-style-type: none"> <li>横須賀市</li> <li>鎌倉市</li> <li>逗子市</li> <li>三浦市</li> <li>葉山町</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>横須賀共済病院</li> <li>横須賀市立市民病院</li> <li>湘南鎌倉総合病院</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>横須賀市立うわまち病院</li> </ul>

所轄保健所	二次保健医療圏	災害拠点病院	災害協力病院 令和2年3月31日現在
藤沢市保健所	<b>湘南東部</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 藤沢市</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 藤沢市民病院</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 藤沢湘南台病院</li> <li>• 藤沢御所見病院</li> <li>• 藤沢脳神経外科病院</li> <li>• 湘南藤沢徳洲会病院</li> <li>• 湘南中央病院</li> </ul>
茅ヶ崎市保健所	<b>湘南東部</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 茅ヶ崎市</li> <li>• 寒川町</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 茅ヶ崎市立病院</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 茅ヶ崎徳洲会病院</li> <li>• 湘南東部総合病院</li> <li>• 寒川病院</li> </ul>
平塚保健福祉事務所	<b>湘南西部</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 平塚市</li> <li>• 秦野市</li> <li>• 伊勢原市</li> <li>• 大磯町</li> <li>• 二宮町</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 東海大学医学部附属病院</li> <li>• 平塚市民病院</li> <li>• 秦野赤十字病院</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 伊勢原協同病院</li> </ul>
厚木保健福祉事務所	<b>県央</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 厚木市</li> <li>• 大和市</li> <li>• 海老名市</li> <li>• 座間市</li> <li>• 綾瀬市</li> <li>• 愛川町</li> <li>• 清川村</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 厚木市立病院</li> <li>• 大和市立病院</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 東名厚木病院</li> <li>• 仁厚会病院</li> <li>• 南大和病院</li> <li>• 海老名総合病院</li> <li>• 湘南厚木病院</li> <li>• 座間総合病院</li> </ul>

令和2年3月31日現在

所轄保健所	二次保健医療圏	災害拠点病院	災害協力病院
小田原保健福祉事務所	<b>県西</b> <ul style="list-style-type: none"><li>小田原市</li><li>南足柄市</li><li>中井町</li><li>大井町</li><li>松田町</li><li>山北町</li><li>開成町</li><li>箱根町</li><li>真鶴町</li><li>湯河原町</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>県立足柄上病院</li><li>小田原市立病院</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>山近記念総合病院</li><li>小澤病院</li></ul>

# 【参考資料】輸血部門のBCP事例

1. 輸血部災害対策基本方針
  2. 災害対応のための事前準備
  3. 災害時行動計画
  4. 各種記録・報告用紙、帳票類、付表など
- アクションカード

# 私の思う理想の災害対策(私見)

マニュアル作成時・改訂検討時の注意点

# 検討時全般を通じて必要と思うこと

- 平時の延長がベスト
  - 輸血用血液製剤の発注は、輸血部門が中心に行う
- 混乱前提は禁止
  - 「混乱しているから、無理だと思う」
    - この発言で話が全く進まなくなってしまう
    - そうならない為に、今時間を割いて検討している
- 検討時は全員が条件を揃えてから行う
  - 電気，ガス，水道，道路，鉄道等の稼働状況

# 輸血療法に関すること

- 輸血部門だからこそ出来ること
  - 有効期限を知っている(気に掛けることが出来る)
  - 「とにかくO型RBCを!」は、血液センターの在庫バランスが崩れかねない
- 輸血用血液製剤を多く使用する病態って
  - 大血管損傷?, 弛緩出血?
  - あえて、最後の砦とは思わないことも(患者の広域搬送)
- 血液センターは思っているよりも来てくれる
  - 反対に、血液センターでさえ来られない状態  
≡救急車(患者)も来られない

最後に

パブリックコメント募集

# パブリックコメント募集

## 神奈川県における災害時の輸血療法マニュアル(案)

- I. 医療機関における災害時輸血療法マニュアル作成の手引き
- II. 神奈川県赤十字血液センター災害時供給体制
- III. 神奈川県保健医療救護計画

神奈川県合同輸血療法委員会ホームページにて  
2023年3月31日まで